

柿木図書館及び周辺施設の 更新等に関する検討（第2回）

～区立施設マネジメント計画に基づくワークショップ～



令和7年11月1日（土）
杉並区政策経営部企画課
施設マネジメント担当

本ワークショップの進め方（予定）

ワークショップ のゴール

対象施設の課題等を整理し、複数の更新方法(たたき台)を作成する

第1回

(令和7年
8月31日)

対象施設を知ろう！

- ・対象施設を見学し、対象施設の残したい良さや改善したい点などを各グループで共有しましょう

第2回

(令和7年
11月1日)

課題解決に向けた方策を考えよう！

- ・グループごとに対象施設の良かった点や課題を整理し、課題解決に向けてどのような方策が考えられるのか、アイデアを出し合いましょう

第3回

(令和8年
1月24日)

たたき台について検討しよう！

- ・区が作成した複数の更新方法（たたき台）について、良かった点や気になった点などをグループごとに話し合いましょう
- ・案を比較評価するための視点について話し合いましょう

第4回

(令和8年
3月28日)

検討を深め、たたき台を比較してみよう！

- ・それぞれの更新方法（たたき台）についてさらに話し合うとともに、第3回で話し合った視点を基に、メリットやデメリットを比較しましょう

第2回のゴール・プログラム

第2回のゴール

課題解決に向けた方策を考えよう！

1. 区からの説明① (9:30~9:50)
 - 第1回での主な質問等とその回答
 - 第2回の進め方
 - グループワーク①を行う前に
2. グループワーク① (9:50~10:20)
 - “取組への期待”を整理しよう
 - 簡単に全体共有

～休憩（10分）～
3. 区からの説明② (10:30~10:40)
 - グループワーク②を行う前に
4. グループワーク② (10:40~11:40)
 - “取組への期待”を達成するための「具体的なアイデア」を考えよう

～休憩（5分）～
5. 全体共有 (11:45~12:10)
6. 連絡事項 (12:10~12:15)



区からの説明①

- 第1回での主な質問等とその回答
- 第2回の進め方
- グループワーク①を行う前に

第1回での主な質問等



○対象施設は3つだけ？なぜ？他にもあるのでは？

- ・3つの施設を同時に検討するのはなぜですか？
- ・四宮森児童館と四宮小学校も検討に入れてほしい

○更新の優先順位はどう決める？

- ・財源が限られる中でどのように更新の優先順位が決定されるのか。
- ・老朽化しているものはたくさんあるはず。どこから着手するか、優先順位はどう決めているのか

WSの話し合いにこんなデータが欲しい！

○人口／財政予測

- ・杉並区の人口構成、財政予測を共有したい

○利用率・利用者数・ニーズ

- ・スライドP9の保育園、学童クラブ、特養の需要増 →図書館等を区民ニーズの変化に合わせて変えていくということ？
- ・各施設のニーズの高さ、「○より△の方が求められている」など
- ・ニーズの変化が分かるグラフのような資料があると良い
- ・令和より前の利用者が分かる資料
- ・特にない。ただ、施設の利用者の人数推移を頭に入れておく必要があるのでは。そのための資料がありますか？

○運営費用

- ・運営にかかる費用負担について、「この施設は正直キツイ」など

○事例

- ・杉並区内あるいは他自治体の改修事例も知りたい。
- ・高齢者と子どもとのふれあい、子どもの室内遊び場など、全国の事例を紹介してほしい←議論が盛り上がると思う
- ・同課題に対する他行政の取組事例なども知りたい

○財源は限られている？どのくらい？本当に？

- ・限られた財源とはどの程度か（3施設の現在での見込み、3年後の見込みもあるのか）
- ・税収が足りないのは本当にそうなのか
- ・区内の人口や若年人口の数や見通しを示さないで、財源不足を前に出すことには慎重であるべきではないか。
- ・税収は減少しているのか

○更新までのスケジュール感は？

- ・検討・企画から実行まではかなり長い期間が必要なことに驚いた。すべての施設に同じ対応時間をかけている？
- ・全体のスケジュール感（5年以内、10年以内、30年以内とか）
- ・スライドP11「将来を見据えた」→何年くらい先をイメージすればいいですか？
- ・実際の建てかえは何年度になる予定ですか

○各施設の場所は移転するのか？

- ・場所の移転は考えずに計画を立てるのか
- ・図書館の場所は変わらない前提で良いか？
- ・対象施設の更新とは、建物を全てとりこわして建替えをするということですか？
- ・同地点で同規模の施設を整備するのか

○工事中の代替地は？

- ・代替地は検討するのか？（四宮保育園など）

○区としての“たたき台”に方向性があるのでは？

- ・区としてすでに何らかの方向性があるのか？（近隣の3か所について）
- ・区として足りない施設は（このエリアで）
- ・1/24には複数の更新方法を示すとのことだが、現状の検討状況はどうなっているのか
- ・たたき台案をもうすでに区側で考えられているのか？それともWSでの意見をもとに考えていくものなのか？

○意見は反映されるのか？

- ・令和6年3月策定の計画では区民と共に考えるとのことだが、どの程度尊重されるのか、また、意見集約の方法は
- ・限られた財源でどのくらい区民の意見が通るものなのか
- ・最終的に資金の問題に帰結するのではないか

○WS以外の意見を聞く場は？（アンケート・オープンハウス・子どもの意見）反映方法は？

- ・この計画について子どもの意見を聞く機会は？
- ・各施設でアンケートは取らないのでしょうか？（利用者の声が直接聞ける）
- ・ワークショップの参加者以外の意見はどこで反映されるのか？
- ・オープンハウス多めに

○ハードのみの議論なのか？ソフト面も大切！

- ・施設の新しい活用方法なども議論・ワークショップの対象ですか？
- ・ハードのみの検討なのか？ソフトが大切ではないか？勿論、ハードは必要であるが

■ 主な質問等への回答

Q1 対象施設は3つだけ？なぜ？他にもあるのでは？

A1 ○柿木図書館と四宮保育園・ゆうゆう四宮館の建物は、築年数がそれぞれ60年、59年と老朽化が進んでいることから検討の対象としました。四宮区民集会所の築年数は40年ですが、路地状敷地であり、今後、現在地では集会施設としての改築ができないため、隣接の四宮保育園・ゆうゆう四宮館と併せて対象としています。

○また、保育園を改築する場合、工事期間中の代替地を同時に検討する必要があることから、複数の施設を対象としています。

○なお、四宮森児童館については築41年であること、四宮小学校については当面改築の予定がないことなどから検討の対象としていません。

Q2 WSの話し合いにこんなデータが欲しい！意見は反映されるのか？

A2 ○参考資料1「区立施設の数などに関するデータ集」を本日ご配布していますので、参考にしてください。

○また、ワークショップでのご意見については、複数の更新方法（たたき台）を作成する際に反映していきます。

主な質問等への回答

Q3 財源は限られている？どのくらい？本当に？

A3 ○令和5(2023)年度の推計によると、特別区税収入については、人口増加に合わせて令和14(2032)年度まで増加した後、緩やかに減少していき、令和52(2070)年度には令和6(2024)年度比で約90.0%まで減少する見込みです。一方で、高齢者人口割合の増加に伴い、社会保障関連経費の支出については、令和52(2070)年度には令和6(2024)年度比で約109.9%まで緩やかに増加していく見込みです。また、令和6(2024)年度以降の40年間でかかる区立施設の改築・改修経費は年平均約146.8億円と試算していますが、直近の建築資材や人件費などの物価高騰を踏まえると、区立施設の改築・改修経費の更なる増加が見込まれます。

○こうしたことから、限られた財源で施設整備に取り組むことが、これまで以上に重要となります。（参考資料1「区立施設の数などに関するデータ集」P5、9を参照。）

Q4 更新の優先順位はどう決める？各施設の場所は移転するのか？更新までのスケジュール感は？

A4 ○令和7(2025)年度のワークショップで作成する更新方法（たたき台）では、各施設の更新の順位（順番）や移転の有無なども併せて検討する予定です。その後、令和8(2026)年度に更新方法を決定した上で、令和9(2027)年度以降に設計や工事を実施していきませんが、設計や工事の期間等は更新方法によって異なるため、現時点で全体のスケジュール等は未定です。

Q5 工事中の代替地は？

A5 ○各施設の更新に当たっては、工事期間中の代替地等を含めて検討することが必要であり、特に保育園は、休園できない施設であるため、代替地の確保等が課題となります。

■ 主な質問等への回答

Q6 区として“たたき台”に方向性があるのでは？

A6 ○区では、ワークショップと並行して、更新に当たっての条件（例えば、保育園の仮設園舎の建物規模など）の整理等を行っていますが、現時点でたたき台は作成していません。第2回のワークショップを踏まえて、複数のたたき台を作成し、第3回のワークショップでお示しします。

Q7 WS以外の意見を聞く場は？（アンケート・オープンハウス・子どもの意見）反映方法は？

A7 ○第2回のワークショップでは、第1回のワークショップ後に実施した各施設の利用者等へのアンケート結果なども踏まえながら、グループワークを行います。
○また、令和8(2026)年度には、ワークショップで作成した更新方法（たたき台）に関するオープンハウスのほか、子どもたちへの意見聴取を実施するなど、ワークショップ参加者以外の意見も聞きながら検討を進めていく予定です。

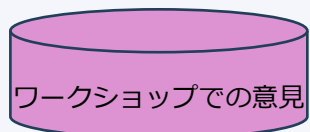
Q8 ハードのみの議論なのか？ソフト面も大切！

A8 ○施設の更新に当たって、建物などのハード部分に限らず、運用面などのソフト部分も併せて検討することは区としても重要であると捉えており、今回のワークショップでは、そういった視点を持ちながら参加者の皆さんと検討していきたいと考えています。

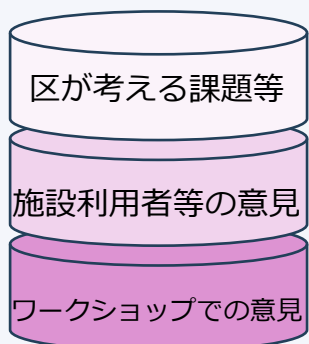
第2回の進め方

第1回

第2回



ワークショップ参加
者が感じた課題等



取組への期待

**“取組への期待”を整理しよう
(グループワーク①)**



**“取組への期待”を達成するための
「具体的なアイデア」を考えよう
(グループワーク②)**



第3回



第2回で検討したアイ
デアを踏まえて更新
方法(たたき台)を作成

※“取組への期待”は第3・4回で更新方法
(たたき台) を評価する項目としていきます

■ グループワーク①を行う前に

- ・ 皆さんからのご意見等を踏まえて、10個の“取組への期待”を整理しました。

区が考える課題等

ワークショップや施設利用者等の意見になかった課題等を
机上の資料「区が整理した“取組への期待”」へ補記

施設利用者等の意見

【参考資料3】施設利用者へのアンケート結果等

ワークショップでの意見

【参考資料2】第1回ワークショップでの意見

“取組への期待”

- ① 誰にとっても使いやすい
- ② 地域の人々が集い、交流が生まれる
- ③ 周辺環境との調和
- ④ 落ち着いて過ごせる場所の創出
- ⑤ 安全・安心の確保
- ⑥ 子どもがのびのびと育つ
- ⑦ 高齢者の居場所の確保
- ⑧ 地域のシンボル性や歴史の継承
- ⑨ 土地・建物の有効活用
- ⑩ 将来世代の負担軽減


■ グループワークに当たってのお願い

- (1) グループの全員が話せるように、意見はなるべく簡潔にまとめましょう
- (2) 積極的に話し合いへ参加し、自分の考えを率直に述べましょう
- (3) 気持ちよく運営できるよう協力しましょう
- (4) 自分とは異なる意見にも耳を傾けましょう





テーマ

“取組への期待”を整理しよう

- ・ 机上の資料「区が整理した“取組への期待”」を参考に、“取組への期待”に追加したい項目や修正したい文言があったら  に書きましょう

※書くことがない場合は、特に重要と考える項目について、その理由などを書きましょう

- ・ その他、質問があったら  に書きましょう



グループワーク①

（：まで）



休憩

(: まで)



区からの説明②

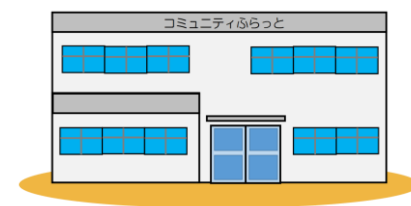
○ グループワーク②を行う前に

■ グループワーク②を行う前に

第1回のワークショップにおいて、「ゆうゆう四宮館と四宮区民集会所を一体的に整備できないか」等とのアイデアがありました。

こうしたアイデアを考える際の参考として、区の新たな集会施設“コミュニティふらっと”について紹介します。

【参考資料4】「各対象施設に関する資料」
P.22～26をご覧ください。





■ グループワーク②

テーマ

“取組への期待”を達成するための「具体的なアイデア」を考えよう

進め方

- ・ 施設の配置・複合化のほか、どんな部屋や設備があったら良いかなど、ハード面に関するアイデアを  、
- ・ 運営などソフト面に関するアイデアを  に書きましょう

各アイデアが、“取組への期待”のどの項目に関連するかを話し合い、付せんに番号を書きましょう

■ グループワーク②

模造紙のイメージ・付せんの書き方

図書館

図書館を現在の
位置で改築
する

①③⑧
松本

①立地が良く
誰もが行きや
すい

③周りが静か
で読書に適し
た立地

- 関連する“取組への期待”の番号を記入します。
- 一つの意見で付せんは1枚使います。

区民集会所

広い集会室を
設ける


①
松本

①様々な活動
ができるよう
になる

複数の施設

たくさんの人
が交流できる
催しを開催

②⑤⑥⑦
松本




グループワーク②

(: まで)



休憩

（：まで）

A cluster of various geometric shapes in the top-left corner, including squares, circles, and semi-circles in shades of purple, pink, yellow, and light blue.

全体共有

■ 連絡事項

① 振り返りシートについて

【Web】 11月9日（日）までに入力

【紙】 この後、提出

② “コミュニティふらっと”の見学について

後日、ご案内をお送りします。

③ 次回のワークショップについて

【日時】 令和8年1月24日（土）

9時30分～12時30分（予定）

【会場】 井草地域区民センター 第1・2集会室

【内容】 更新方法（たたき台）に関する意見交換